



仙台都市圏の豊かな緑と水田の広がり、 武将・支倉常長ゆかりの里に憩う。

宮城県の中央部に位置する黒川郡は、大和町・大郷町・富谷町・大衡村の3町1村からなります。武将・支倉常長ゆかりの大郷町は、JR東北本線、東北自動車道・三陸自動車道などへの交通アクセスもよく、吉田川流域に水田が広がる自然豊かな町。春夏秋冬、季節の移り変わりを実感できる住みよい住空間が広がっています。



取材・写真協力：宮城県観光連盟／宮城県大郷町／宮城県大和町／セツ森陶芸体験館

① 支倉常長メモリアルパーク

1613年、伊達政宗公の命により、慶長遣欧使節団を率いてローマへ渡った支倉常長。その墓地を整備した記念公園です。キリシタンとなった常長は帰国後、政宗公にこの地へかくまわれたとされています。



② 昭和万葉の森

昭和天皇在位60年を記念し、万葉集に詠まれた植物を中心に植栽した森林公園です。春にはソメイヨシノや山桜、時期が合えばカタクリや水芭蕉が同時に楽しめます。



④ 原阿佐緒記念館

与謝野晶子や斎藤茂吉に師事した、美貌の歌人・原阿佐緒の家を修復した記念館には、恋に生き、波乱の生涯を送った阿佐緒の歌や日本画などが展示されています。



③ 吉岡八幡神社流鏝馬

黒川郡の総鎮守社の偉容を誇る吉岡八幡神社では、毎年、翌年の吉凶を占う流鏝馬（やぶさめ）が執り行われます。疾走する馬上から矢を射る勇壮な姿は見事の一言です。



⑤ セツ森陶芸体験館

全国的にも珍しい7種類の窯と金属分を多く含んだ地元の土を使って、独特の焼色が魅力の多彩な陶器づくりを体験することができます。